

## 大和高田市立病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	不安の高い社会状況における最適な診療体制を構築するための、新型コロナウイルス感染症の流行が食物アレルギーを中心とするアレルギー疾患を持つ患児とその保護者に与えた影響についてのアンケート調査 (No.R2-12)
当院の研究責任者 (所属)	池田 聡子 (小児科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	大阪はびきの医療センター 小児科 高岡有理 国保中央病院 小児科 中農昌子 武庫川女子大学 生活環境学部食物栄養学科 前田晃宏、高橋享子 神戸市立医療センター中央市民病院 小児科 岡藤郁夫 住友病院 小児科 川上智子、高橋真市 近畿大学病院 小児科 竹村豊、長井恵、益海大樹、有馬智之 八尾市立病院 小児科 濱田匡章 済生会中津病院 小児科 平口雪子 兵庫県立こども病院 アレルギー科 田中裕也 関西医科大学 小児科 赤川翔平、山岸満 市立貝塚病院 小児科 山崎晃嗣 市立東大阪医療センター 小児科 土井政明 和泉市立総合医療センター 小児科 板東賢二 大阪赤十字病院 小児科 安西香織、住本真一 1) 松下記念病院 小児科、2) しみずファミリークリニック 清水智子 <sup>1)2)</sup> 、磯田賢一 <sup>1)</sup> 高槻病院 小児科 榎本真宏、谷内昇一郎 P L 病院 小児科 若原良平 神戸市立医療センター西宮市民病院 小児科 田中由起子 あべのメディカルクリニック 藤川詩織 市立奈良病院 小児科 大塚敬太 星ヶ丘医療センター 小児科 杉本有紀子
本研究の目的	新型コロナウイルス流行が小児アレルギー疾患を持つ患者とその保護者に与えた心身への影響と流行下でアレルギー診療に望むことを保護者へのアンケート調査により明らかにする。
調査データ 該当期間	2020 年 11 月調査開始日から 2 か月間の情報を調査対象とする (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま  2020 年 3 月 1 日以前からアンケート調査時点において、当院にアレルギー疾患で定期受診されている 0 歳から 15 歳までの患者様の保護者の方  ●利用する情報  患者様の疾患名や治療状況、コロナ流行期の生活の負担や受診の状況、その時の保護者の気持ちや病院に望むことなど。

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	匿名で記載された調査用紙は大阪はびきの医療エンターに郵送で送付し、 解析を行ないます。
個人情報の取り扱い	本調査は匿名で記入していただきます。質問票の集計や解析過程で個人が 特約されることはありません。研究に関するデータは5年間保存を行ない ます。また、研究の結果は学会での発表、論文に使用することがありますが、 その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0745-53-2901 担当者：大和高田市立病院 小児科 池田聡子
備考	希望があれば研究計画書その他の書類、記録したデータの開示を行ないま す。